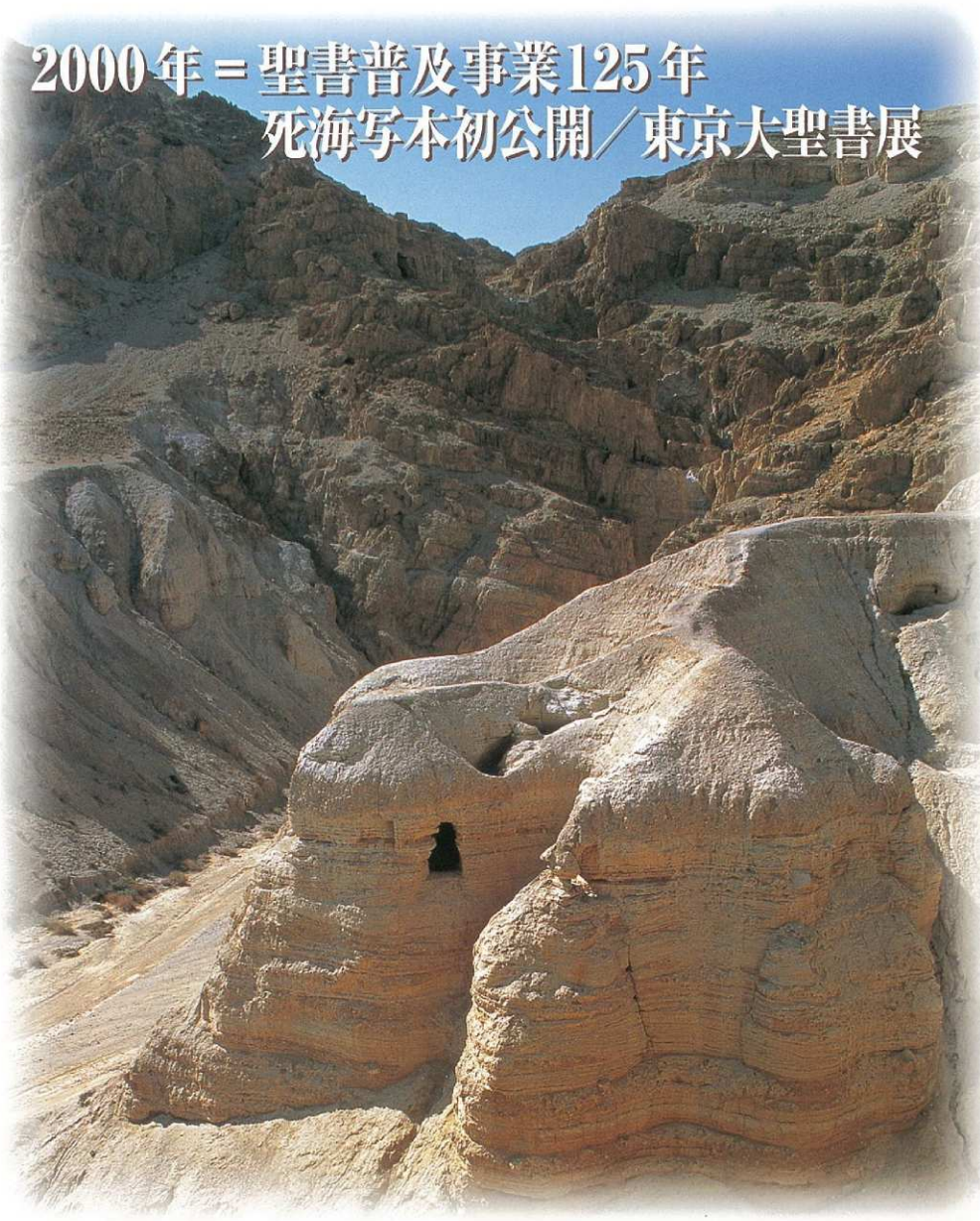


SOWER

特別号

ソア=種まく人
No.17
October.2000
財団法人
日本聖書協会

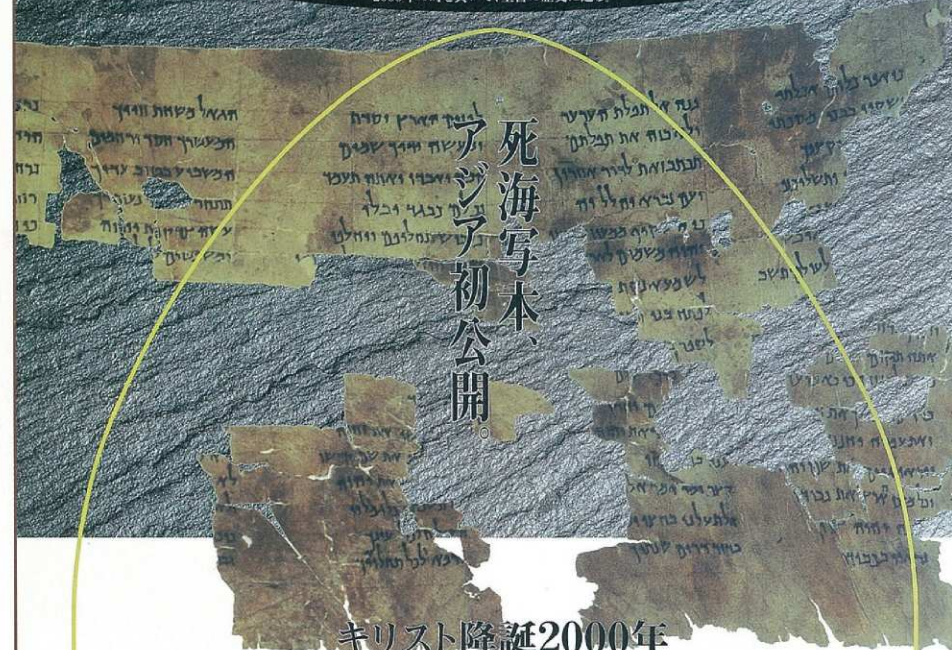
2000年 = 聖書普及事業125年
死海写本初公開 / 東京大聖書展



今世紀最大の考古学的発見。
現存する最古の聖書〈死海写本〉。



イエスが生きた時代に存在し、
1947年にイスラエル死海沿岸のクラン洞窟で発見された〈死海写本〉。
2000年の時を貫いて、聖書の歴史に迫る。



死海写本
アジア初公開

キリスト降誕2000年

東京大聖書展

2000年の歴史を貫く聖書-古代から現代、そして21世紀へ。

<http://tokyo.ymca.or.jp/seisho-ten/>

11/2(木)～11/19(日) 午前10:00～午後8:00

東京オペラシティ特設会場 京王新線「初台駅東口」東京オペラシティタワー2階

入場料:当日1200円 前売り1000円 ◎前売り券は全国の紀伊國屋書店、チケットぴあ、キリスト教専門書店にてお求めください。
◎当日券のみ学生割引があります。中学生・高校生・大学生1000円、小学生500円(本校学習は無料)

主催:キリスト降誕2000年「東京大聖書展」実行委員会/財団法人日本聖書協会/朝日新聞社

後援:外務省/イスラエル大使館

協力:ロックフェラー考古学博物館/バチカン図書館/アメリカ聖書協会/慶應義塾/神戸市立博物館/聖書図書館/外海町立遠藤周作文学館/

手塚プロダクション/天理図書館/東北大学附属図書館/富山県立近代美術館/日本近代文学館/兵庫県印刷工業組合/三浦綾子記念文学館/

武者小路実篤記念館/立教大学図書館

特別協力:東京オペラシティ(近江楽堂)/株式会社紀伊國屋書店/東京YMCA

◎お問い合わせは東京大聖書展実行委員会事務局(東京YMCA)内まで TEL.03-3293-1918

SOWER
ソア No.17

2000年10月10日発行
[3月・9月の年2回発行]

発行・財団法人 日本聖書協会
〒104-0061 東京都中央区銀座 4-5-1
電話 03-3567-1980 振替 00160-2-18410

ホームページ
<http://www.bible.or.jp>

この雑誌は
エコマーク認定の
再生紙を
使用しています

死海写本の中の聖書



イスラエル 衛星写真（日本聖書協会『バイブルアトラス』付録）



守屋彰夫

（東京女子大学文理学部教授・旧約聖書学）

死海写本の発見とその意義

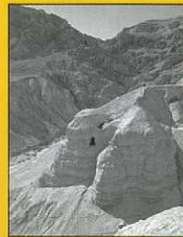
半世紀以上前の一九四七年に、エルサレムの東、死海北西岸から西へ二キロメートル弱のクムラン地域の洞窟で、羊飼いの少年が偶然にも壺に納められた巻物を発見した。この巻物はやがて旧約聖書の「イザヤ書」の完全な写本と判明した。この発見がきっかけとなって一九五六年まで周辺の洞窟の捜査、発掘が続けられ、クムラン地域では全部で十一の洞窟から土

器などを含む様々な生活用品と共に、大量の文書が発見されることとなった。クムラン以外でも死海周辺を中心に一九五一年から一九六五年にかけて捜索が行われ、文書の発見が続いた。ヘブライ語、アラム語、ギリシア語で書かれていたこれらの文書が「死海写本」と総称されている。クムランの全部で十一の洞窟から発見された写本の数は八百を超えているが、これらの文書は便宜的に、聖書写本と、それ以外の文書との二つの範疇に分けることが出来るが、四分の一以上が聖書写本である。第二

の範疇の文書は、クムラン地域にあった共同体の規則などで、これらにも旧約聖書からの引用や新約聖書の思想と通じる内容が含まれている。これらの文書全体は書体の年代比較や考古学の成果から、紀元前二世紀から後一世紀のものだと判明した。当時は未だ綴じ本が存在しなかったため、全てが一巻ずつ独立している巻物である。先に言及した「イザヤ書」は幸運にも完全な形で発見されたが、ほとんどが断片である。しかしエステル記とネヘミヤ記を除く全ての旧約聖書や外典を含む聖書写本断片が大量に出てきたのだから間違いない大発見である。というのは、

死海写本の発見以前の最も信頼されていた旧約聖書の原典は、一〇〇八年の写本だから、一挙に千年以上古い「聖書」テキストが出現したことになる。死海写本はまた、イエスと同時代の文書だから、歴史上のイエスを知る手掛かりが見つかるとも知れないという期待が欧米を中心とするキリスト教圏で沸き上がり、聖書学者だけではなく一般の信徒の関心をも大いに惹き付け、現在に至っている。

ごあいさつ



表紙の言葉

死海沿岸クムラン第4洞窟からは、珍しい写本群が発見され111の洞窟の内最も有名です。「今回のスケジュール中、唯一晴れた日が空撮の日でした。」と横山匡氏の弁。氏が写されたクムラン周辺の写真展も同時に開催されます。（11/6-10 於 東京オペラシティ3F近江茶室）

財団法人 日本聖書協会では、キリスト降誕2000年の年を覚えて、「聖書全巻通読運動」を提唱し、諸教会の参加を呼びかけて参りましたが、その他に、1988年から過去24回、日本全国の主要都市で開催されて来ました聖書展を、是非、東京で開催できないかという強い願いが起こされ、主の不思議な計らいの中、カトリック、プロテスタント諸教会のご協力とご支援の下、「東京大聖書展実行委員会」が組織されました。

1998年ごろからまず、有志の方々により「東京聖書展準備委員会」が定期的にもたれるようになり、カトリック、プロテスタントの全教派的な、かつ自主的な働きとして行うという方向付けがなされました。こうして1999年春には、実行委員会の名誉会長に白柳誠一枢機脚（前カトリック東京大司教区大司教）、徳善義和氏（前日本キリスト教協議会〔NCC〕議長）、吉持章氏（前日本福音同盟〔JEA〕理事長）の3氏が引き受けて下さり、実行委員長に森一弘氏、実務委員長に峯野龍弘氏、その他、数多くの各氏の協力を得、12の委員会からなる「東京大聖書展実行委員会」が動き始めたのであります。そして東京YMCAが快く事務局を担当して下さいることにより、日本聖書協会は背後から支援する形で、今回の東京大聖書展が行われることになりました。

最初の難問は、どのような聖書展を目指すかでした。2000年の歴史の重みの中で、神のみ言葉である聖書をどう展示するのか。そこで半世紀前に偶然発見された「死海写本」をどうにかイスラエルから借り受け、日本で展示できないものか。そのイスラエルまで赴きそれが可能と決定されたのは2000年の初めでした。次の難問は会場として仮約束を頂いていた有楽町そごうが、経営悪化で使用不可能になるのではないかと判断から、新宿の東京オペラシティに会場が変更されたのは、今年の5月でした。このように大変、紆余曲折した歩みの中、主が導き、主がそれを成し遂げ、主がそれを喜ばれるという証を持ちつつ、今回の「東京大聖書展」が開催されることを心から感謝したいと思います。

「東京大聖書展」に併せ、ソア特別号を皆様にお届けしたいと思いますので、どうぞ、11月2日から19日まで開催される聖書展にご来頂ければと思います。

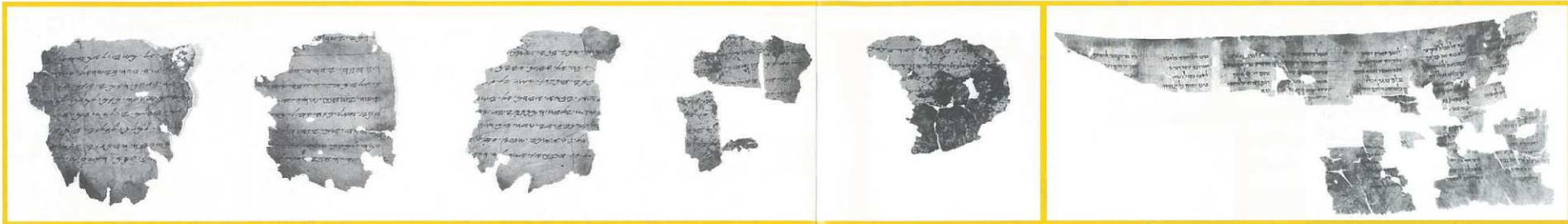
日本聖書協会総干事 渡部 信

◆ソアは、会員のための情報誌です。継続してお読みになりたい方は、後援会・維持会にご加入下さい。

●第17号【特別号】
OCTOBER 2000
発行 財団法人 日本聖書協会
〒104-0061 東京都中央区銀座 4-5-1
電話 03-3567-1960
FAX 03-3567-4436
ホームページ <http://www.bible.or.jp>
監製 00160-2-18410
表紙写真 横山 匡
デザイン 株式会社デザインコンピリア
印刷 文魁堂印刷株式会社

CONTENTS

- | | | | | | |
|------------------------------|----------------------------------|---------------------------|-----------------------------|------------------------|---------------------------------|
| 9
後援会員・維持会員
バイブルフレンド募集 | 8
JBS UPCOMING
EVENTS 2000 | 6
聖書普及事業開始
125年記念募金 | 4
死海写本
——
日本初公開への道 | 1
死海写本の中の聖書
守屋彰夫 | Sower
No.17
2000
【特別号】 |
|------------------------------|----------------------------------|---------------------------|-----------------------------|------------------------|---------------------------------|



レビ記

(Inv.#1039,Q#1
1Q1)
19cm×70cm



申命記
(Inv.#256,Q#4Q28)
28cm×34cm



創世記一―出エジプト記
(Inv.#169,Q#4Q1)
36cm×36cm



エレミヤ書
(Inv.#152,Q#4Q71)
28cm×34cm



イザヤ書
(Inv.#236,Q#4Q58)
19cm×70cm
発見された写本の中で、
ほぼ完全な形で発見さ
れたものが「イザヤ書」
です。この断片も完全
な巻物と一緒に第4洞窟
から発見されました。



詩編
(Inv.#999,Q#4Q84)
29cm×50cm

Q#とは発見された洞窟の番号
であり、全部で11まであります。
これは第4洞窟で発見された断
片であることがわかります。

**死海写本と
旧約聖書**

死海写本の時代にはもう既に現在のような旧約聖書が存在したのだろうか。聖書の中にその成立に関係する証言を探ってみよう。列王記下二二章八節にユダの王ヨシヤ時代（前七世紀後半、エルサレム神殿の修理中に「律法の書」が発見された）と報告されている。この「律法の書」はヨシヤ王が断行した宗教改革の内容などから判断して、申命記、あるいは原申命記ではないかと考えられている。祭司エズラと総督ネヘミヤの時代に

は「モーセの律法の書」がイスラエルの会衆の前で朗読されている（ネヘミヤ記八章）。これは捕囚後の時代で、紀元前五世紀半ばの出来事と考えられる。「モーセの律法の書」は創世記から申命記までの五つの書を指す言い方だから、捕囚後には五書がほぼ完成していたことを伺わせる記事と言えよう。新約聖書に目を転じると、ルカによる福音書二四章四節に「モーセの律法と預言者の書と詩編」という表現がある。これは旧約聖書全体を三部構成と考えるヘブライ語聖書に一致した表現である。即ち、紀元後の一世紀には現在の旧約聖書とは同じ構成のまゝと

**今回日本で
公開される
死海写本について**

死海写本はイスラエル国外への持ち出しが禁止されていたこれまでの展示はスイスに次いで二番目のことである。東京大聖書展に展示されるのは、創世記、イザヤ書、申命記、エレミヤ書、レビ記、および詩編の六本の旧約聖書写本断片である。新約聖書に引用されている旧約聖書は、イザヤ書、申命

ある書物の収集が完了していたこととなる。このような旧約聖書生成の歴史に対して、では死海写本はどのような貢献をすることが出来るのだろうか。先ほど千年以上古い聖書原典の出現と言ったが、死海写本は断片だから、イザヤ書を除きその他の旧約聖書全部が揃うわけではない。それでも、発見されている断片だけを繋ぎ合わせて「死海写本聖書」なるものを書物にしてみると英語版で六百頁を超える聖書が出来上がる。また死海写本の聖書の個々のテキストを詳細に検討してみると、われわれのテキストと一致するテキストが他に、紀元前三世紀以降に翻訳が開始されたギリシア語訳の七十人訳聖書に近いテキストもあり、またサマリヤ五書と呼ばれるサマリヤ教徒が伝えている聖書に近いテキストもあることが判る。このように多様なテキストが混在する状態を考慮すると、死海写本時代には、範囲が確定していて、特別な地位を与えられている現在のようない「聖書」はなく、正典化が最終的になされていない多様な写本群が存在していたと考えられよう。

記、詩編が最も多いのだが、そのいずれもの写本が今回の展示品に含まれている。今回展示される創世記断片、有名なイサク献供の物語（創世記二二章）を見てみよう。十四節でアブラハムが名付けた場所は口語訳では「アドナイ・エレ」、新共同訳では「ヤウエ・イル」と訳されている。われわれの原文には神名の YHWH という綴りがあり、新共同訳はこれを「ヤウエ」と音訳し、口語訳は十戒の第三戒を守るためにこの神名は「アドナイ」（「わが」主）と読み替える伝統に倣ってそれを音訳した。ところが死海で発見された断片では神名ではなく、普通名詞の「神」という語が使用されており、八節と同じように「神が備えてくださる」と訳せる。七十人訳聖書はこの箇所に関してはわれわれの原典と一致している。一語の違いで、翻訳に重大な違いが生じて来るが、果たしてどちらが元来の正しいテキストなのか。個々の聖書断片の詳しい説明が展示品に付けられるので、この機会に聖書一冊を抱えて会場に出掛け、是非自分の目で二千年前の聖書を観察されるようお勧め致します。

聖書普及事業開始 125年記念募金

総募金目標3億円に対して、2000年9月20日現在101,179,306円まで献げられました。

草は枯れ、花は散る。
しかし、主の言葉は永遠に変わることがない。

(聖書 新共同訳 ペトロの手紙一 1:24-25)

聖書は、「神のことば」として何千年もの歴史を貫いて、人々に新しい生命を注いできました。一九九九年末現在、聖書は世界で二、三三言語に翻訳され、毎年三千万冊以上も頒布され、読む人の心の糧となり、世界の文化・思想・文学・芸術に深く影響を与えています。二〇〇〇年は、この聖書を日本において普及させる組織的な働きが始まって一、二五年となる記念の年です。

フランシスコ・ザビエルによって日本に初めてキリスト教が伝えられたのは一五四九(天文十八)年でしたが、聖書が旧約・新約ともに日本語に翻訳されたのは一八八七(明治二十)年になります。この聖書(いわゆる明治元訳聖書)の完成感謝の祝賀会の席上、明治学院の創設者であり終始聖書翻訳に尽くしたJ.C.ヘボン博士は「米國と英國にあるキリストの全教会の名において、日本国民への最高の贈り物としてこの書物を捧げる」と述べております。

一八〇四年英國に、聖書普及を目的として世界で最初の聖書協会が組織されました。その後、聖書協会運動は世界中に広まり、わが国では、一八七五(明治八)年に北英國聖書協会(現スコットランド聖書協会)、英國聖書協会そして米國聖書協会により横浜で組織的な聖書普及事業が開始されました。現代においても、宣

教の開始と共に教会に聖書をお届けし、その社会に広く「神のことば」を伝える目的で、各国に聖書協会が誕生してまいりました。一九八八年には八十であった世界の聖書協会が、二〇〇〇年に百三十余りに増加したのはそのような事情によりです。

聖書をできるだけだけ廉価に広く頒布・普及させるために、聖書協会の経費、費用を聖書の価格に反映させないようには、このために聖書協会として資産を所有し、その収益で経費、費用を賄うのです。

日本聖書協会は一九三三(昭和八)年、東京・銀座に「聖書館」が与えられました。銀座通りに面する教文館と共同のビル、その裏側に全体の四割強を占める、地下二階、地上八階の建物「聖書館」です。これは当時、米國のラッセル夫人が米國聖書協会を通して捧げられた献金により建てられました。以来このビルの、銀座ならではの貸室収入が、聖書普及の働きにどれほど貢献したかは想像以上のものがあります。

しかし残念ながら、その土地は長い間国有地、すなわち借地でありました。二十世紀からのわが国における聖書普及事業の進展と、世界の聖書普及の働きへの日本のキリスト者の責任を思う時、この土地を入手し、日本聖書協会の財政的安定を図ることは、重要かつ必要なことと



考えます。取得に必要な税金などを含め約四億円の事業になります。この資金を全て当協会が用意することは不可能であり、このために懸命に用意した一億円に加え、銀行より借り入れました三億円に土地購入に踏み切りました。聖書普及事業開始一、二五年記念事業の第一番目としての土地購入は、私たちの子供や孫、さらに先の世代にいたるまでの聖書普及事業を維持できる安定した財政基盤になるものと信じます。

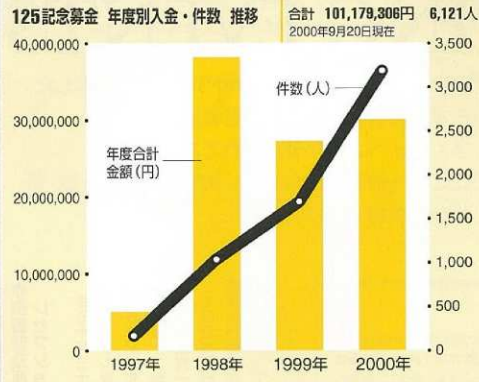
かつて、「少年よ 大志を抱け」の言葉

を残したことで有名なW.S.クラーク博士は、滞日中多くの学生たちに、次の時代の日本と世界を担って行くために英語の聖書を贈りました。二十一世紀を迎えようとする今、私たちは未来を担う世界中の若者に対し、地球的な視野を与え、愛と希望と生命の尊さを教える「聖書」を贈り届け続ける責務があります。

一九九七年から、聖書を求める世界の多くの人々のために当協会は、UBS(聖書協会世界連盟)と協議し、国内の優秀な技術と一級の品質をもって日本で聖

書を製作し必要な国々へお届けする国際聖書製作事業へ参加しております。九九年までで、アフリカ諸国へフランス語聖書十二万五千冊をお贈りしました。タガログ語聖書、チェコ語聖書なども求められ、順次製作が進められています。この世界的な働きが第二番目の記念事業です。

その他、アジア初公開となる「死海写本」が展示される「東京大聖書展」の共催、「聖書通読運動」の展開など、この記念募金は一、二五年記念事業全般のためにお願いするものです。



聖書普及事業開始125年記念募金

総募金目標	300,000,000円 (3億円)
募金期間	1997年11月1日～2002年10月31日 (5年間)
募金目的	①125年記念事業 ※5% 記念史作成…現在編集中。125年の歩みをまとめています。記念式典…どなたでもご参加いただけます。詳しくはP.8をご覧ください。 コンピュータ原語コンコルダンス作成…パソコンで使用する、原語から引けるコンコルダンスです。2001年完成予定。 将来の新たな聖書翻訳に大いに資することでしょう。 2000年記念企画 ・東京大聖書展 ・聖書通読運動
	②聖書を世界の国々に贈る国際聖書製作(GSP)と国内の聖書普及の働きのために ※36.7%
	③銀座聖書館ビル土地(底地)購入 ※50% ※募金経費 8.3%
募金先	〒104-0061 東京都中央区銀座 4-5-1 TEL. 03-3567-1980 FAX. 03-3567-4436 財団法人 日本聖書協会
募金期間	1997年11月から2000年10月までの3年間で第1次募金期間、2000年11月から2002年10月までの2年間で第2次募金期間として、この間の募金ならびに予約献金を承ります。
通常献金	振替用紙に「125年記念募金」とご記入ください。 郵便振替口座：00160-2-18410 口座名/財団法人 日本聖書協会 銀行振込の際は、次の特別募金専用口座へお振込み願います。 銀行振込口座：さくら銀行京橋支店(普通)6552744 口座名/財団法人 日本聖書協会
予約献金	1999年11月から2002年10月までの5年間にわたって献金ご予約を承っております。お問い合わせ先は広報/募金部まで。

後援会員・維持会員

バイブルフレンズ募集中!

聖書普及の働きは会員の皆さまのご協力に支えられています。

わたしたちは

125年記念企画を推進します

2000年はわが国で聖書普及の動きが開始されて125年を迎えます。これを記念して聖書の製作・頒布において様々な企画をしています。

東京大聖書展の成功をめざします

2000年11月2日(木)～19日(日)東京オペラシティ(新宿区)を会場に開催される日本最大の聖書展を共同主催しています。

聖書通読運動の全国的な盛り上げを働きかけます

一人でも多くの皆さまに聖書を読む喜びに触れていただきたいと聖書全巻リレー通読を呼びかけています。

国際聖書製作に協力します

予算不足のため聖書頒布を十分に実行できない海外の国々を支援します。世界各地からの要請は毎年増大する一方で。

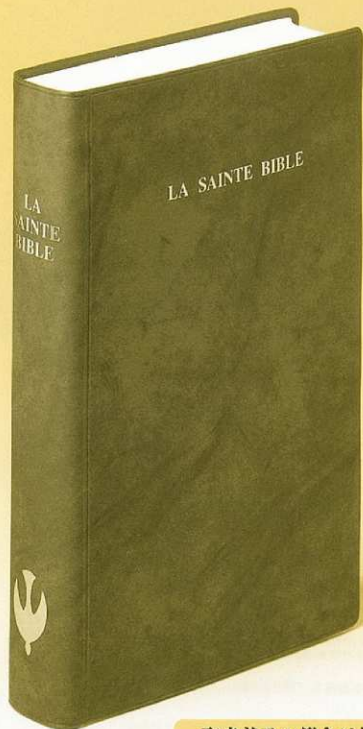
目の不自由な方へ点字聖書を提供します

より多くの方々へ聖書をお届けするために点字聖書の製作費を募金で補い、1冊(分冊)100円で頒布しています。

聖書普及の働きは皆さまのご参加から始まります。会員をご紹介ください。

後援会費(団体会員としてお勧めします) 1口 10,000円

維持会費(個人の皆さまにお勧めします) 1口 5,000円



JBS UPCOMING EVENTS 2000

2000年も残るところわずか3ヶ月となりました。日本聖書協会では東京大聖書展のほかにも多くのイベントが予定されており、ここに一部をご紹介しますので、ぜひご参加ください。

●聖書普及事業「125年記念式典・レセプション」

来る十月三十一日(火)午前十時三十分より東京カテドラル聖マリア大聖堂にて、聖書普及事業「125年記念式典(無料)」を開催いたします。また、午後一時三十分より橋山荘にて記念レセプション(会費一万円)がござります。レセプションでは日本銀行総裁速水優氏、新国立劇場運営財団理事長樋口廣太郎氏より祝辞をいただき、ユー・アイア・アンサンブルによる演奏もござります。

■聖書普及事業125年記念式典・レセプション

●式典 2000年10月31日(火)
時間 午前10時30分～正午
場所 東京カテドラル聖マリア大聖堂(東京都文京区関口3-16-15)
式辞 理事長 大高博
125年の歩み 総主事 渡部信
ゲスト 白柳誠一氏/カトリック枢機卿 徳善義和氏/日本カトリック学校校長 ファーガス・マクドナルド氏/聖協会世界連盟総主事
特別献美 東京スコラ・カントールム
●レセプション 立倉ビューフェ形式
時間 午後12時30分～3時
場所 橋山荘「オリオンの間」(東京都文京区関口2-10-8、大聖堂前)
ゲスト 速水 優氏/日本銀行総裁 樋口廣太郎氏/新国立劇場運営財団理事長 コバート・クロップ氏/アメリカ聖書協会理事
アトラクション ユー・アイア・アンサンブル
聖書普及特別功労賞表彰 ウェスレアン・ホーリネス浸信教会(摩野龍弘 主管牧師) 東京スコラ・カントールム(小笹和彦 主幹)

日本における聖書協会の働きは、1875年スコットランド聖書協会、翌年英国聖書協会と米国聖書協会が、それぞれ日本支部を設けて、聖書の出版、頒布(後には翻訳)をはじめた時からで、キリスト教宣教開始以来諸教会と共に歩み続け、今年125年目を迎えました。その間格調高い明治訳文語聖書、戦後の口語訳聖書、カトリック教会とプロテスタント諸教会の協力による新共同訳聖書が生み出されてきました。また戦後は、各国聖書協会が合同して、聖書協会世界連盟を結成し、日本聖書協会もその一員として、世界のすべての人にその人の言葉で聖書を届けようとしています。

今年キリスト降誕2000年でもありますので、聖書協会世界連盟、今日の日本聖書協会の母胎となった各国の聖書協会の代表、諸教会および各方面の方々をお招きして、記念式典を行うことにいたしました。これまでの歩みを心に刻み、そこに示された神の恵みと御心を知り、神の言葉と心の響がすべての人に届けられるために、感謝と決意を新たにしようと考えています。また全教派的な記念事業としての東京大聖書展にも主催者の一つとして、御用を果たそうとしています。

御案内いたしました皆様には、御多忙と存じますが、その趣旨をお汲みとり下さり、何卒御出席下さいます様、心からお招き申し上げます。

聖書普及事業125年記念参加申込書

■お申し込みは、下記をFaxで送信してください

Fax.(03)3567-4436

- 記念式典のみ出席する
- レセプションのみ出席する
- 両方出席する

ご芳名:

ご連絡先:

住所:

電話番号:

ご法人名もしくは教会名:

お役職:

■記念式典(無料)はお名前をお知らせ下さい。レセプションは会費制(10,000円)とさせていただきます。ご出席の方は、郵便振替でご送金下さい。

尚、ご送金は致しかねますので、ご了承下さい。

振替番号: 00160-2-18140
口座名: 財団法人 日本聖書協会

地下鉄ご利用の場合
有楽町線「江戸川橋駅」下車、1A出口から徒歩約10分。

バスご利用の場合
JR白根駅改札口右手、川村学園前から都バス「橋山荘行き」は、新橋西口行にて「橋山荘前」下車。

財団法人 日本聖書協会 東京都中央区銀座4-5-1
TEL:03-3567-1990 FAX:03-3567-4436
http://www.bible.or.jp

す。どなたでも出席できますので、ご希望の方は当協会に連絡ください。連絡先: 〇三三三五六七一九〇〇(協会総務部)

●日本聖書協会クリスマス礼拝

イエス・キリストの誕生を喜び祝い、主に守られたことを感謝して当協会クリスマス礼拝を行います。年末のご多用中とは存じますが、お誘い合わせの上ご参加ください。十二月十五日(金)午後三時三十分より、日本キリスト教団銀座教会にて。

●聖書日曜日(バイブル・サンデー)

聖書協会世界連盟(United Bible Societies)では、アドベント第1主日を聖書が与えられたことを感謝する日として、皆さまに特に覚えていただいております。本年は十二月十日の主日が「世界聖書日曜日」にあたり、神の御言葉が私達人間に与えられ、自分達の言語で読むことのできる恵みを喜び祝いましょう。この日、皆さまからお寄せいただく献金は、み言葉を待ち望む世界の多くの方々へ聖書を届ける働きに用いられます。



財団法人 日本聖書協会

〒104-0061 東京都中央区銀座4-5-1 TEL03-3567-1980 FAX03-3567-4436
http://www.bible.or.jp 振替番号00160-2-18140